

ご利用になる前に

ここでは「しんきん電子記録債権システム」をご利用になる前に知っておいていただきたいことがらについて説明します。

- 1 ご利用環境と動作条件の確認…………… 2
- 2 初期設定とは…………… 3
- 3 ソフトウェアキーボードの使いかた…………… 5

1 ご利用環境と動作条件の確認

本システムのご利用にあたり、推奨する動作環境をご案内します。 ※1

■ ご利用可能な OS/ブラウザの組み合わせ ※2

本システムにおける企業向けの端末推奨環境は、動作確認が取れた最新のものを随時以下の URL 掲載しますので、最新の情報をご確認のうえ、お客様にご案内ください。

【URL】

- 電子証明書方式：<https://www.shinkin.co.jp/kyotu/densai/kankyo/cl/index.html>

※その他ソフトウェアの推奨環境についても、上記 URL に掲載しております。

■ ハードウェア環境（参考）

対象	内容
パソコン本体装置	IBM PC/AT 互換機、Macintosh 上記で規定する各種ソフトウェアの必要スペックを充足するもの
マウス	パソコン本体装置に対応しているもの
キーボード	英数字・記号・日本語入力可能なもの
ディスプレイ	1024×768 ドット以上の画面解像度を推奨
プリンタ装置 ※3	A4 の用紙が印刷可能な装置

※1 推奨する動作環境は、動作確認済を意味するものであり、動作環境を保証するものではありません。

※2 最新の Service Pack およびセキュリティパッチの適用を推奨します。

※3 帳票の印刷を利用しない場合は不要です。



OS と Microsoft Edge のバージョン

- OS のバージョンの確認のしかた
デスクトップの [スタート] ボタンをクリックし、[設定] - [システム] - [バージョン情報] の順に選択します。
システム情報が表示されますので、「Windows Edition」のバージョンを確認します。
- Microsoft Edge のバージョンの確認のしかた
Microsoft Edge を起動し、右上の [設定など] (…マーク) から [設定] (歯車マーク) を選択します。
設定画面が表示されますので、左部のメニューから [Microsoft Edge について] を選択します。
バージョン情報が表示されますので、バージョンを確認します。

2 初期設定とは

本システムをご利用いただく前に、次の設定を行っていただきます。

これらの設定を「初期設定」といいます。

それぞれの詳しい設定方法は「初期設定編」に記載しています。

- 事前準備（Microsoft Edge の設定）：
ご利用いただくパソコンが正しく動作するよう、Microsoft Edge（ブラウザ）の設定を行います。
- ログインパスワード設定：
初回ログイン時に入力するパスワードは、初回のみ有効です。
次回以降のログイン時に入力する新しいパスワードを設定します。
- 承認パスワード設定：
取引を確定するユーザ（承認者）に、承認パスワードを設定します。
※ 仮登録のみを行うユーザ（担当者）には、承認パスワードの設定は不要です。
- 業務権限付与：
（マスターユーザの初期設定、一般ユーザの取引権限設定はマスターユーザが行います。）
本システムは、いくつかの業務に分かれています。業務ごとに、取引権限を設定することができます。
また、重要な取引は、担当者権限で仮登録を行い、承認者権限で承認を行います。
※ 担当者権限：電子記録債権の取引を仮登録、または差戻しされた取引を修正／削除する権限
※ 承認者権限：担当者が行った仮登録を、承認／差戻しする権限。
承認者が承認することによって、取引が確定します。



業務権限の設定

- ・ 重要な取引は、担当者と承認者でユーザを分け、担当者権限を持つユーザで仮登録を行い、承認者権限を持つユーザで承認を行うようにしてください。
- ・ 仮登録から承認までを同一ユーザで行いたい場合は、該当するユーザに担当者権限と承認者権限の両方を付与してください。

■ 本システムのユーザ

本システムを利用できるユーザには、「マスターユーザ」と「一般ユーザ」の2種類があります。

- マスターユーザ



自分自身を含め、システムを利用するすべてのユーザを管理できるユーザです。

- 一般ユーザ



マスターユーザによって管理されるユーザです。
マスターユーザによって、取引権限が設定されます。



ユーザ権限の設定

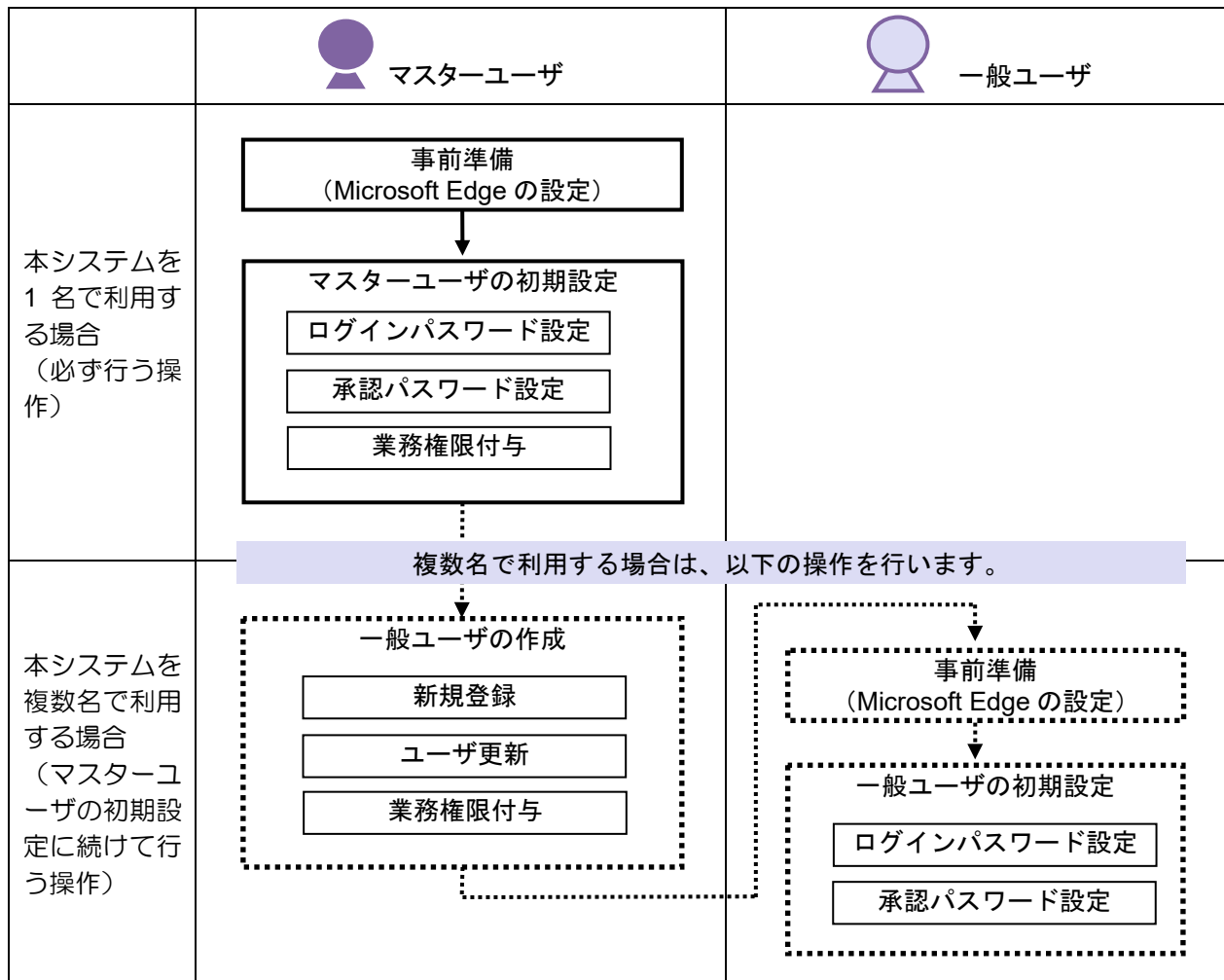
- ・ マスターユーザは、一般ユーザにすべての取引権限を設定することができます。
たとえば、マスターユーザ自身は一般ユーザを管理する権限のみを持ち、実際の取引操作は一般ユーザが行うように設定することも可能です。
- ・ 一般ユーザを複数作成すれば、一般ユーザのうち一人に承認者権限を持たせ、その他は担当者権限とすることもできます。

■ 初期設定のながれ

まず、管理者となる「マスターユーザ」1名を設定します。操作方法としては、事前準備（Microsoft Edge の設定）の後、マスターユーザのログインパスワード設定、承認パスワード設定、業務権限付与を行ってください。

本システムを複数名で利用する場合は、一般ユーザを作成する必要があります。まず、「マスターユーザ」が「一般ユーザ」の登録と最新化、業務権限付与を行ってください。そのうえで、「一般ユーザ」は事前準備（Microsoft Edge の設定）の後、一般ユーザのログインパスワード設定、承認パスワード設定を行ってください。

※ 本システムを1名で利用する場合は、一般ユーザを登録する必要はありません。



初期設定が済んだら、設定したログインパスワードを使ってシステムにログインし、取引が行えるようになります。



パスワードをお忘れなく

- ・ パスワードは忘れないように、また、取扱いにはご注意ください。
- ・ マスターユーザの承認パスワードやログインパスワードを忘れた場合は、当金庫にて所定のお手続きをいただくことになります。

3 ソフトウェアキーボードの使いかた

本システムでは、「ログインパスワード」および「承認パスワード」の入力時に、ソフトウェアキーボードが使えます。



ソフトウェアキーボード

- 画面上に表示されるキーボードのキーをマウスでクリックして、文字を入力するソフトウェアです。キーボードからの入力情報を盗むスパイウェア対策として、パスワードの入力時には、ソフトウェアキーボードをお使いいただくことをおすすめします。

■ 「ログインパスワード」入力の場合

- ログイン画面で、「ログインパスワード」入力欄の「ソフトウェアキーボード入力」をクリックします。

【電子証明書方式】



- 画面にソフトウェアキーボードが表示されます。キーの配置を確認します。

※ システムの種類によって、記号のキーが表示される場合があります。

枠外でクリックすると、キー配置の並び替えをします

キー配置を表示しています

4	5	6	7	8	9	0	1	2	3			
f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r
s	t	u	v	w	x	y	z	a	b	c	d	e
F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
S	T	U	V	W	X	Y	Z	A	B	C	D	E

1文字クリア 全てクリア 閉じる

数字が表示されます

小文字が表示されます

大文字が表示されます

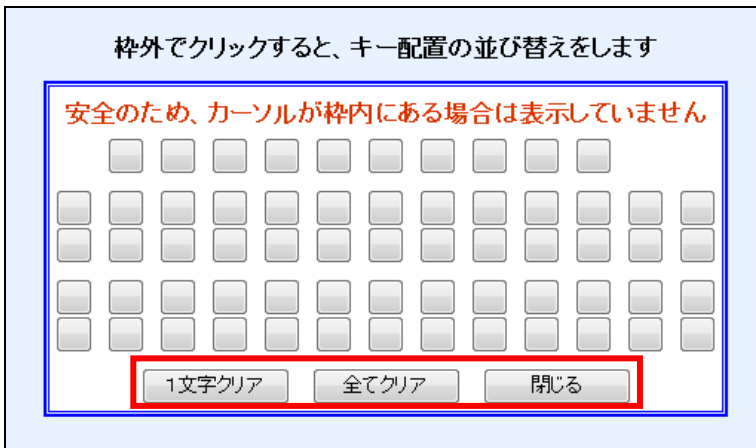
※ セキュリティ対策のため、カーソルを青い枠内に移動すると、キーの数字や文字が表示されなくなります（キーの配置は変わりません）。

※ カーソルを青い枠外でクリックすると、キーの配置がランダムに並び替えられます。



はじめにお読みください

3. カーソルを青い枠内に移動し、キーをクリックします。
1文字入力するたびに、「ログインパスワード」入力欄に「●」が1つずつ表示されます。

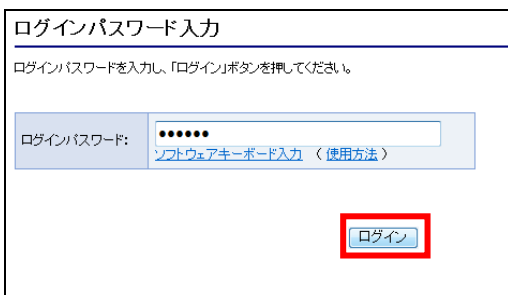


- ※ 入力した1文字を消すときは、[1文字クリア] ボタンをクリックします。
- ※ 入力した文字をすべて消すときは、[全てクリア] ボタンをクリックします。
- ※ 文字を入力し終わったら、[閉じる] ボタンをクリックし、ソフトウェアキーボードを閉じます。



4. ログイン画面で、[ログイン] ボタンをクリックします。

【電子証明書方式】



■「承認パスワード」入力の場合

1. 承認を必要とする業務画面で、「承認パスワード」入力欄の「ソフトウェアキーボードを開く」をクリックします。



2. 画面にソフトウェアキーボードが表示されます。キーの配置を確認します。
 ※承認パスワード用のソフトウェアキーボードのキー配置は固定です。

ソフトウェアキーボード
SCCCOM21101

■ パスワード入力値

承認パスワード

■ ソフトウェアキーボード

数字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
英字(小文字)	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m			
	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z			
英字(大文字)	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M			
	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z			
記号	!	“	#	\$	%	&	'	()	*	+	,	-	.	/	:
	;	<	=	>	?	@	[¥]	^	_	`	{		}	~



3. カーソルを枠内に移動し、キーをクリックします。
 1文字入力するたびに、「承認パスワード」入力欄に「●」が1つずつ表示されます。

ソフトウェアキーボード
SCCCOM21101

■ パスワード入力値

承認パスワード

●●●●●●●●

■ ソフトウェアキーボード

数字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
英字(小文字)	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m			
	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z			
英字(大文字)	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M			
	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z			
記号	!	“	#	\$	%	&	'	()	*	+	,	-	.	/	:
	;	<	=	>	?	@	[¥]	^	_	`	{		}	~

- ※ 入力した1文字を消すときは、[1文字クリア] ボタンをクリックします。
- ※ 入力した文字をすべて消すときは、[全てクリア] ボタンをクリックします。
- ※ 文字を入力し終わったら、[決定] ボタンをクリックし、ソフトウェアキーボードを閉じます。



はじめにお読みください

- 承認を必要とする業務画面で、[承認の実行] ボタンをクリックします。

■ 承認/差戻し情報		
承認者	しんきん 太郎	
承認パスワード(必須) ※承認時のみ入力	●●●●●●●● <input type="button" value="ソフトウェアキーボードを開く"/>	
コメント	<input type="text"/> (250文字以内)	
ページの先頭に戻る		
<input type="button" value="戻る"/>	<input type="button" value="承認の実行"/>	<input type="button" value="差戻しの実行"/>